Designer r32.4.24 Release Notes

r32.4.24 Full (Pro) をダウンロード

Full (Pro) build: *275085*
Starter build: *275086*
Released: *2026年11月11日*

● が付いた項目は r34.2.4 にも含まれています。

改善

- **DSOF - 33408** - Designer に 7 - Zip 26.05 が同梱されるようになり、CVE - 2026 - 14266 に対処しました。

修正

- **DSOF - 34203** & **DSOF - 34062** - VX 4 や VX 4+ など、RME HDSPe AIO オーディオカードを搭載したマシンで、Audio レイヤーのオーディオと、オーディオが埋め込まれたビデオのオーディオが正しく再生されるようになりました。再生の開始が遅れたり、トランスポートの停止・一時停止後や再生ヘッドがレイヤーを離れた後も再生が続いたり、途切れが繰り返し発生したり（オーディオのアンダーラン）することがなくなりました。
- **DSOF - 34362** - グループ化されたレイヤーを含む一部のプロジェクトで、Designer がアクセス違反エラーを報告することなく、レイヤー間に矢印を正しく作成するようになりました。
- **DSOF - 32873** - 制限された関数を呼び出す Python プラグインが処理可能なエラーを受け取るようになり、Designer がハングすることがなくなりました。
- **DSOF - 33758** & **DSOF - 34210** - 開いている Live Update のサブスクリプションが、更新頻度にかかわらず Director に一定の CPU 負荷を加えることがなくなりました。また、更新される各値にかかるメインスレッドの処理時間が短縮されました。
- **DSOF - 34489** - Position Receiver が OSC ドライバーで駆動されている場合に、スムージングと予測が Director だけでなく Actor にも適用されるようになりました。
- **DSOF - 34054** - カラーインスペクターが、Notch レイヤーの正しいピクセル値を報告するようになりました。
- **DSOF - 31401** - 実行中の RenderStream ワークロードを再起動しても、通知に誤った「Processing local frame receipt event」エラーが表示されることがなくなりました。
- **DSOF - 33988** - GPU リソースがまだ使用中のときに、Designer が終了時に時折クラッシュすることがなくなりました。
- **DSOF - 34342** - リストエディターで、マウスオーバー時に各列のヘルプテキストが表示されるようになりました（例: OmniCal の Plan Cameras リスト）。
- **DSOF - 34348** - OmniCal の Plan Camera Stats ウィンドウで、すべてのボタンと列のヘルプテキストが表示されるようになりました。

- **DSOF - 34327** - Designer に同梱されているサードパーティライセンスの表記で、OpenCV が Apache 2.0 ライセンスとして、ライセンス本文と通知とともに正しく記載されるようになりました。
- **DSOF - 34522** - Designer に同梱されているサードパーティライセンスの表記で、libwebsockets が MIT ライセンスとして正しく記載されるようになりました。